

若築建設株式会社

2026年3月期 第2四半期決算説明資料

2025年11月10日

目次

1 2026年3月期第二四半期の 決算概要

決算サマリー 損益等の状況	P.4
セグメント別の状況（単体）	P.5
受注高の推移（単体）	P.10
次期繰越高の推移（単体）	P.11
財政状態及びキャッシュフローの状況（連結）	P.12
当期の主な受注・完成工事	P.13

2 2026年3月期の通期業績予想

2026年3月期 通期業績予想	P.16
2026年3月期 通期セグメント別予想（単体）	P.17
資本効率性・株主還元について	P.18

1. 2026年3月期 第2四半期の決算概要

決算サマリー 損益等の状況

単体

連結

ポイント1 受注高は民間土木・海外で大型工事を獲得し、昨年同期比7.6%増

ポイント2 売上高は全ての工種で進捗率が進み、昨年同期比29.1%増

ポイント3 営業利益は売上高の増加と建築部門の採算性向上により昨年同期比424.1%増

		2025/3 2Q		2026/3 2Q		前年比 増減率 (%)
		金額 (百万円)	対売上高比率 (%)	金額 (百万円)	対売上高比率 (%)	
連結	売上高	35,183	—	45,404		29.1
	売上総利益	4,119	11.7	5,412	11.9	31.4
	販管費	3,657	10.4	3,851	8.5	5.3
	営業利益	461	1.3	1,561	3.4	238.2
	経常利益	498	1.4	1,458	3.2	192.5
	親会社株主に帰属する 当期純利益	233	0.7	937	2.1	300.9
単体	受注高	47,831	—	51,468	—	7.6
	売上高	34,164	—	44,094	—	29.1
	売上総利益	3,746	11.0	5,042	11.4	34.6
	販管費	3,484	10.2	3,670	8.3	5.3
	営業利益	261	0.8	1,371	3.1	424.1
	経常利益	313	0.9	1,284	2.9	310.3
	当期純利益	151	0.4	858	1.9	467.4

ポイント1

ポイント2

ポイント3

セグメント別の状況 概要 単体

売上高

(百万円)

	2025/3 2Q	2026/3 2Q	増減率 (%)
完成工事	33,648	43,392	29.0
土木	23,880	27,482	15.1
建築	9,767	15,910	62.9
不動産事業等	516	701	35.8
合計	34,164	44,094	29.1

売上総利益

(百万円)

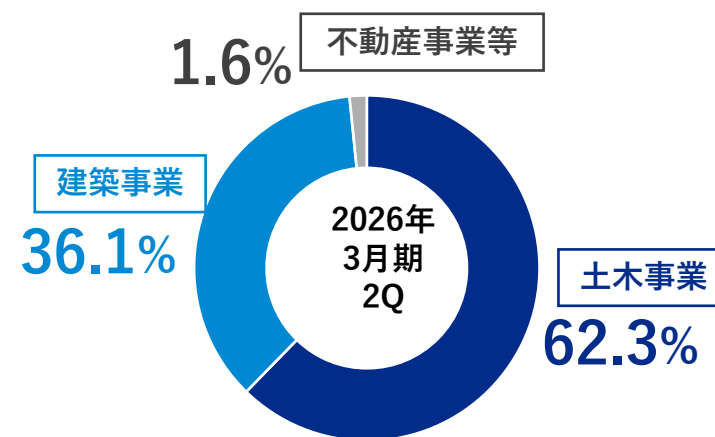
	2025/3 2Q	2026/3 2Q	増減率 (%)
完成工事	3,655	4,909	34.3
土木	2,989	3,093	3.5
建築	666	1,815	172.3
不動産事業等	90	132	46.5
合計	3,746	5,042	34.6

次期繰越高

(百万円)

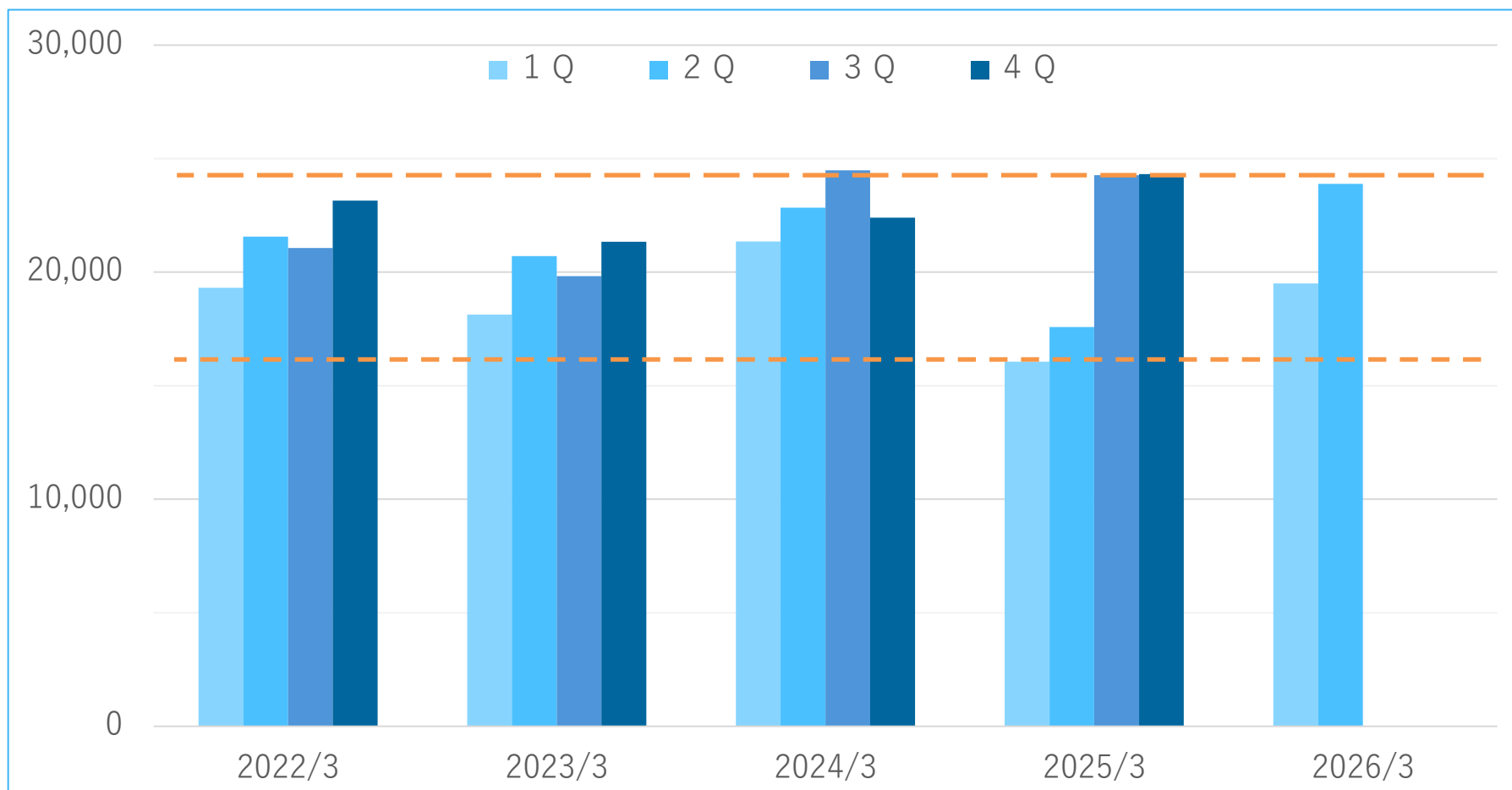
	2025/3 2Q	2026/3 2Q	増減率 (%)
建設事業	115,435	129,633	12.3
土木	65,495	74,948	14.4
建築	49,940	54,684	9.5
不動産事業等	762	1,001	31.4
合計	116,198	130,634	12.4

セグメント別売上高割合



セグメント別の状況 四半期別完成工事高推移

単体



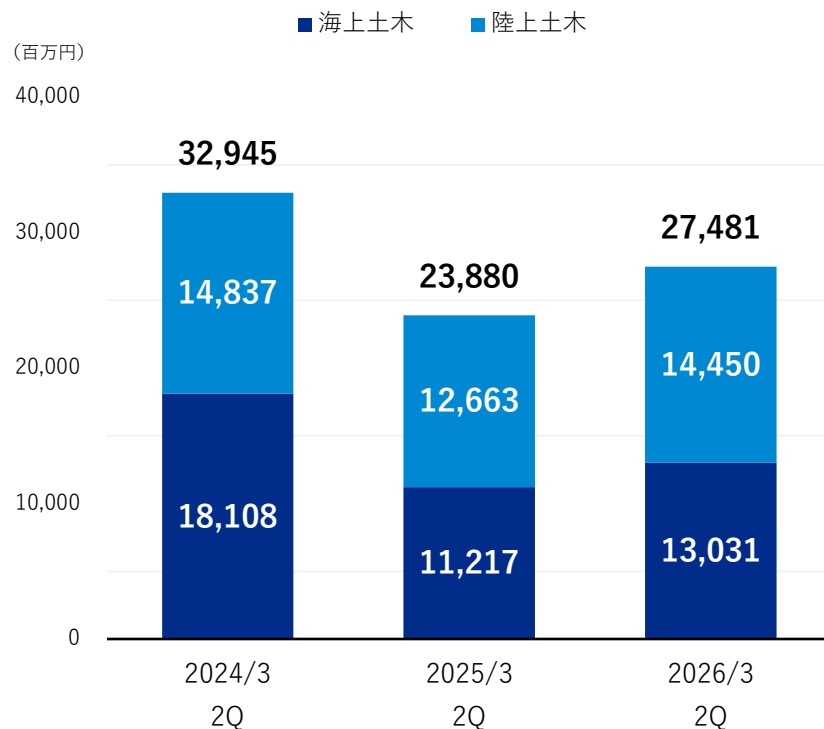
年度別完成工事高推移

2025年度の第1四半期の完工高は例年並みの水準だったが、第2四半期は過去5年で最も高い水準となった。下半期も順調に推移する見込み。

セグメント別の状況 ①土木 単体

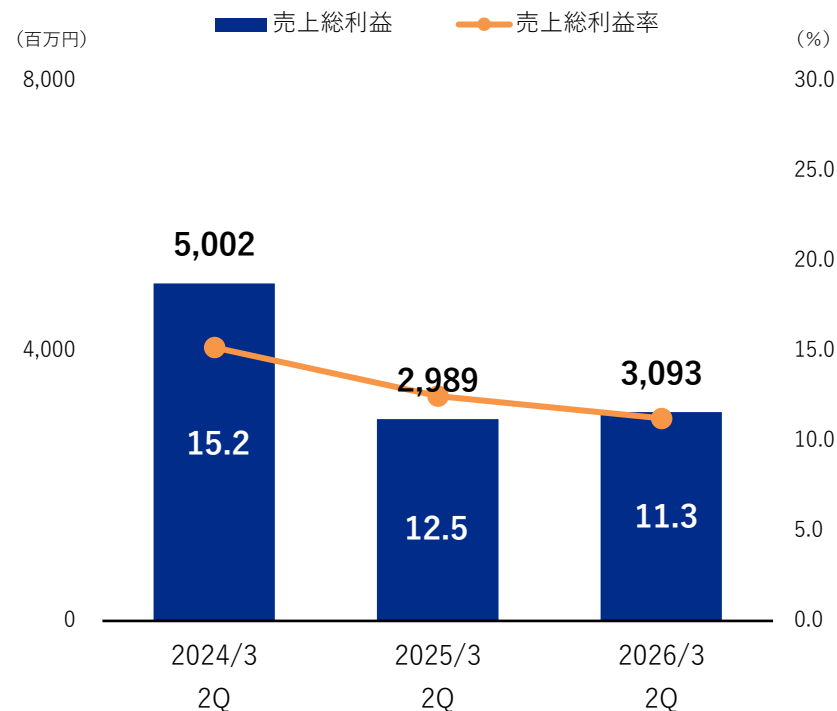
売上高

- 海上土木工事、陸上土木工事とも順調に推移し、
去年同期比15.1%増の274億円



売上総利益

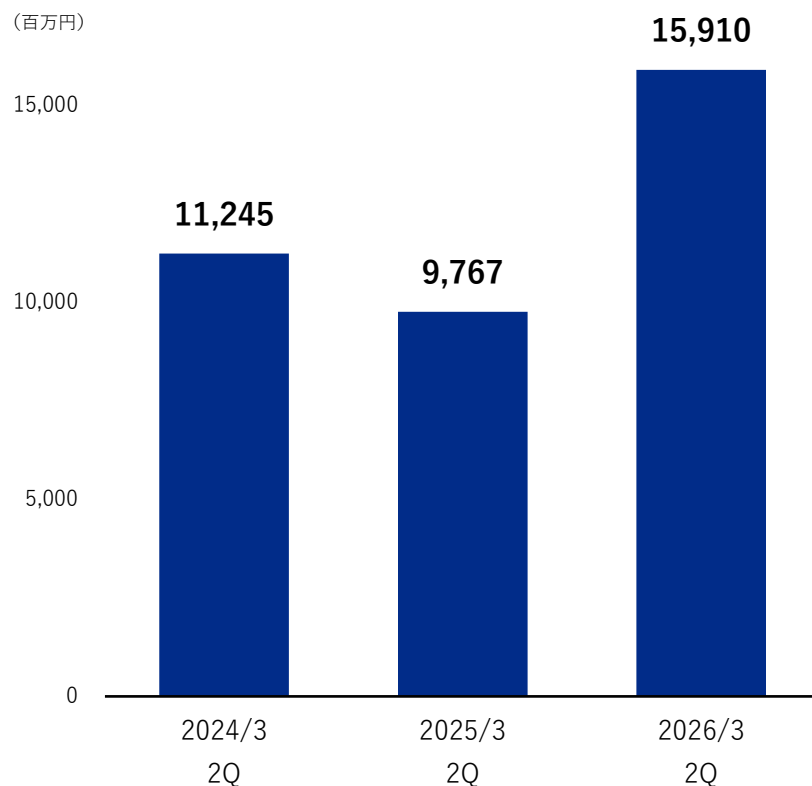
- 売上高の増加により利益は増加したが、現時点で竣工引渡の工事が少ないため、設計変更獲得が少なく、売上総利益率は去年同期より1.2ポイント減の11.3%



セグメント別の状況 ②建築 単体

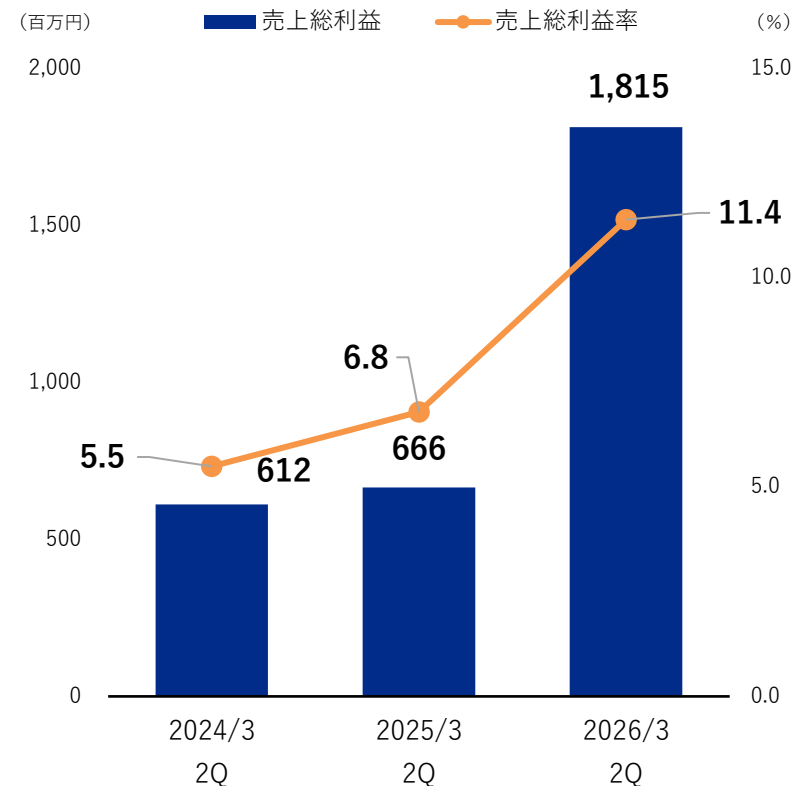
売上高

- 大型工事が順調に進捗し昨年同期比62.9%増



売上総利益

- 採算性と生産性を重視して獲得した大型工事の進捗が進み、利益率が11.4%に向上

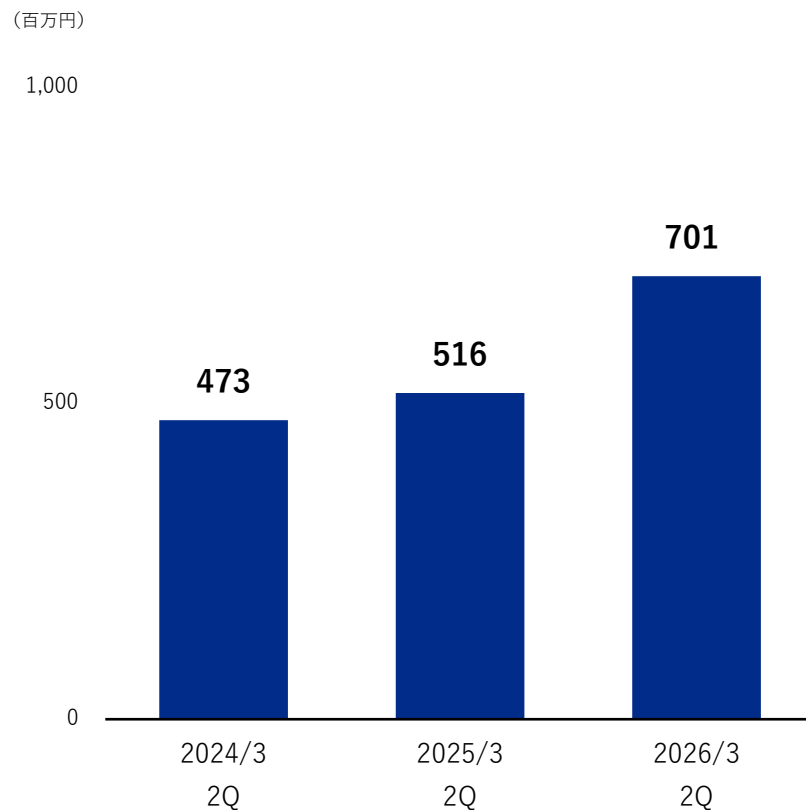


セグメント別の状況 ③不動産事業等

単体

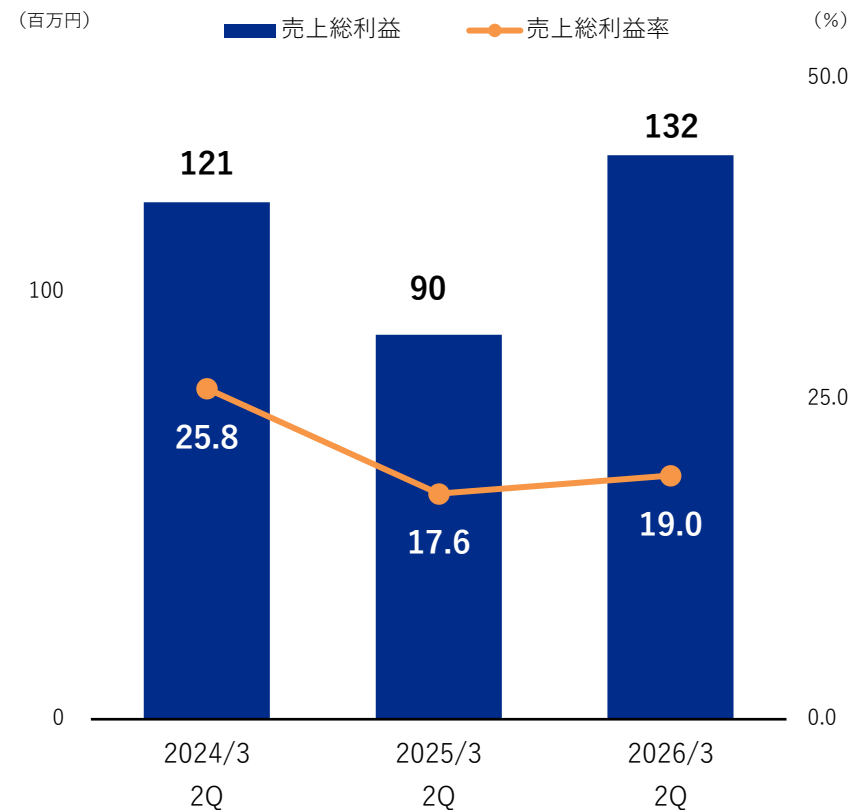
売上高

- 売上高は、海上運搬業務並びに不動産事業の計上により、35.8%増の701百万円



売上総利益

- 売上高の増加に伴い、売上総利益は46.5%増



受注高の推移（セグメント別）

単体

ポイント1 海外で海上土木・建築の大型案件を獲得（ミクロネシア・東ティモール）

ポイント2 旺盛な民間需要により国内官民比率＝47：53

受注高（百万円）

		2024/3 2Q	2025/3 2Q	2026/3 2Q	前年比増減率 (%)	
国内建設事業 計	官庁	30,607	26,268	21,475	△18.2	
	民間	8,379	20,774	24,296	17.0	
	計	38,987	47,042	45,772	△2.7	
	国内土木	官庁	22,062	19,857	19,907	0.3
		民間	4,748	13,056	11,715	△10.3
		計	26,810	32,913	31,622	△3.9
	国内建築	官庁	8,545	6,410	1,568	△75.5
		民間	3,631	7,718	12,581	63.0
		計	12,176	14,128	14,149	0.1
海外		1	700	5,655	707.1	
開発事業等		228	88	40	△53.6	
合計		39,216	47,831	51,468	7.36	
進捗率		38.9%	47.8%	46.8%	—	
通期予想(実績)		100,873	100,000	110,000	—	

ポイント2

ポイント1

次期繰越高の推移（建設事業）

単体

ポイント1

受注増と案件の大型化により、次期繰越高は前年度比12.3%増の1,296億円

総括表（建設事業）

（百万円）

		2024/3 2Q	2025/3 2Q	2026/3 2Q	前年比増減率 (%)
受注高	海上土木	10,279	18,558	23,303	25.6
	陸上土木	16,533	15,056	11,576	△23.1
	建築	12,176	14,129	16,547	17.1
	合計	38,989	47,743	51,427	7.7
完成工事高	海上土木	18,108	11,218	13,031	16.2
	陸上土木	14,837	12,663	14,450	14.1
	建築	11,245	9,767	15,910	62.9
	合計	44,191	33,648	43,392	29.0
次期繰越高	海上土木	16,891	22,150	26,167	18.1
	陸上土木	43,146	43,345	48,780	12.5
	建築	28,472	49,940	54,684	9.5
	合計	88,509	115,436	129,633	12.3

ポイント1

財政状態及びキャッシュフローの状況

連結

要約連結貸借対照表

- 自己資本比率は49.9%

(百万円)

	2025/3	2025/9
資産の部	流動資産	70,253
	固定資産	21,636
	資産合計	91,890
負債の部	流動負債	37,830
	固定負債	4,202
	負債合計	42,032
純資産の部	株主資本	43,998
	その他の包括利益累計額	4,323
	非支配株主持分	1,535
	純資産合計	49,858
	負債純資産合計	91,890

要約連結キャッシュフロー計算書

- 営業活動CFは主に営業債権の減少により33億円
- 財務活動CFは主に配当金の支払いにより△26億円

(百万円)

	2025/3	2025/9
営業活動キャッシュ・フロー	△10,211	3,373
投資活動キャッシュ・フロー	△1,854	△512
財務活動キャッシュ・フロー	6,399	△2,666
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8	△10
現金及び現金同等物の増減額	△5,674	184
現金及び現金同等物の期首残高	18,891	13,217
現金及び現金同等物の期末残高	13,217	13,401

主な受注工事

	契約者	工事名	工事場所
海上土木	関東地方整備局	令和7年度 横浜港新本牧地区岸壁（－18m）（耐震）築造工事	神奈川県
	中部地方整備局	令和7年度 名古屋港新土砂処分場埋立護岸基礎及び余水吐設置工事	愛知県
	日本製鉄株式会社	戸畑泊地栈橋更新・新設工事	福岡県
	ミクロネシア連邦ポンペイ港湾局	The Project for Expansion of Pohnpei Port	ミクロネシア連邦
陸上土木	環境省	令和7年度飯舘村除染及び仮置場復旧等工事	福島県
	東京電力パワーグリッド株式会社	笹目変電所水害対策工事	埼玉県
	関東地方整備局	令和7年度 東京国際空港旧整備場地区エプロン地盤改良工事	東京都
	西日本高速道路株式会社	東九州自動車道 高鍋附帯工工事	宮崎県
建築	株式会社フジマック	（仮称）株式会社フジマックネオ新設工場	福岡県
	テックプロジェクトサービス株式会社	Nプロジェクト建設工事	福岡県
	東ティモール保健省	Improvement of Guido Valadares National Hosipital	東ティモール 民主共和国

主な完成工事

	契約者	工事名	工事場所
海上土木	東京都	新海面処分場（５）Ｄブロック南側護岸建設工事	東京都
	北陸地方整備局	敦賀港（鞠山南地区）岸壁（－９ｍ）本体工事	福井県
	近畿地方整備局	和歌山下津港本港地区泊地（－１３ｍ）等浚渫工事	和歌山県
陸上土木	関東地方整備局	Ｒ４久慈川右岸上大賀地区整備工事	茨城県
	関東地方整備局	Ｒ４荒川右岸古谷上地区築堤護岸工事	埼玉県
	九州農政局	令和６年度筑後川下流福岡国営施設機能保全事業 幹線水路岩神線（百町工区他）改修工事	福岡県
建築	株式会社ダイショウ	（仮称）センチュリーマリーナ函館新館増築工事	北海道
	東日本高速道路株式会社	首都圏中央連絡自動車道 坂東ＰＡ休憩施設新築工事	茨城県
	大和証券リアルティ株式会社（仮称）エルシード船堀Ⅱ	新築工事〈Ａ〉〈Ｂ〉	東京都
	西日本高速道路株式会社	令和３年度 九州自動車道 北熊本ＳＡ休憩施設改築工事	熊本県

2. 2026年3月期の業績予想

2026年3月期 通期業績予想

単体

連結

		2025/3		2026/3		前年比 増減率 (%)
		金額 (百万円)	対売上高比率 (%)	金額 (百万円)	対売上高比率 (%)	
連結	売上高	86,462	—	100,600	—	16.4
	営業利益	5,220	6.0	5,750	5.7	10.2
	経常利益	5,228	6.0	5,500	5.5	5.2
	親会社株主に帰属する 当期純利益	3,690	4.3	3,700	3.7	0.3
単体	受注高	103,919	—	110,000	—	5.9
	売上高	83,636	—	98,000	—	17.2
	営業利益	4,783	5.7	5,400	5.5	12.9
	経常利益	4,876	5.8	5,200	5.3	6.6
	当期純利益	3,566	4.3	3,600	3.7	0.9

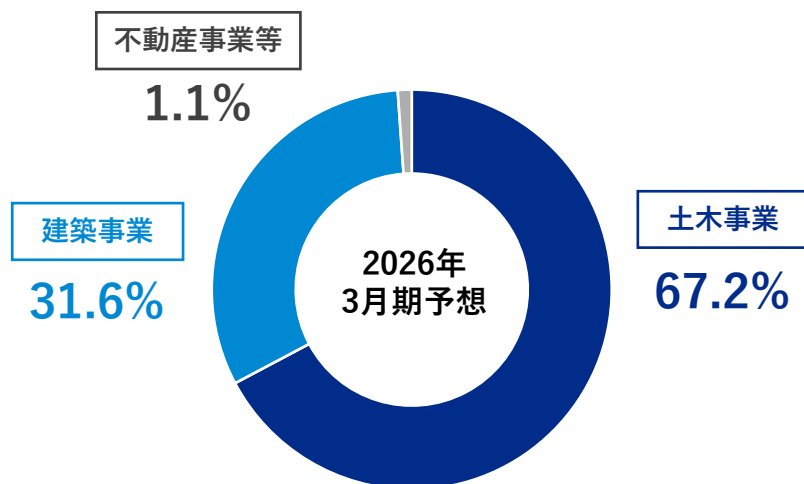
2026年3月期 通期セグメント別予想

単体

売上高

(百万円)

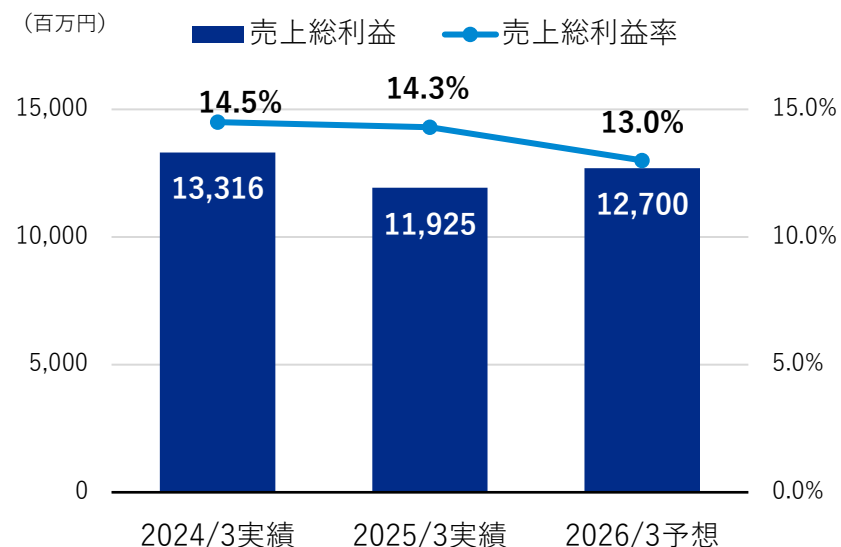
	2025/3 実績	2026/3 予想	増減率 (%)
完成工事	82,233	97,000	18.0
土木	54,748	66,000	20.6
建築	27,485	31,000	12.8
不動産事業等	1,402	1,000	△28.7
合計	83,636	98,000	17.2



売上総利益

(百万円)

2025/3 実績	対売上高比率 (%)	2026/3 予想	対売上高比率 (%)	増減率 (%)
11,644	14.2	12,450	12.8	6.9
9,448	17.3	9,600	14.5	1.6
2,196	8.0	2,850	9.2	29.8
280	20.0	250	25.0	△10.9
11,925	14.3	12,700	13.0	6.5



資本効率性・株主還元について

資本効率性

2027年3月末のROE 9.0%維持を目標とし、
「安定的かつ積極的な株主還元」と「効果的
な設備投資」を実施

株主還元方針

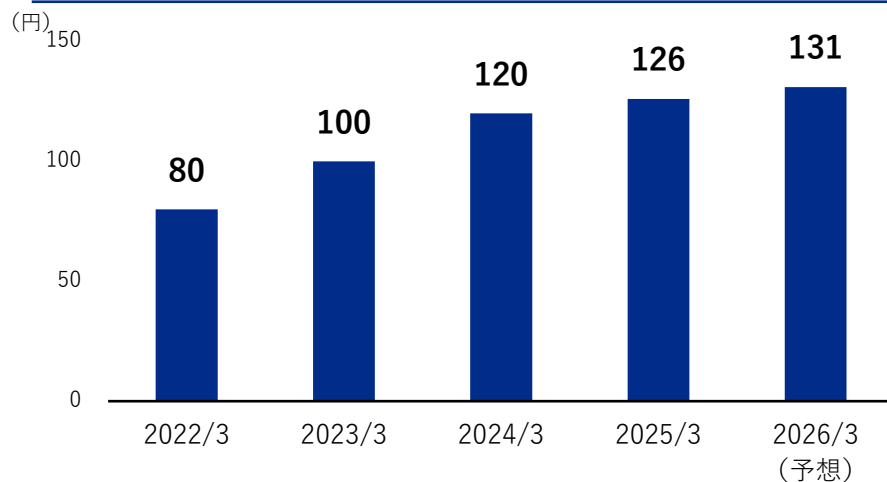
DOE3.6%を下限とし配当性向40%以上

株主還元

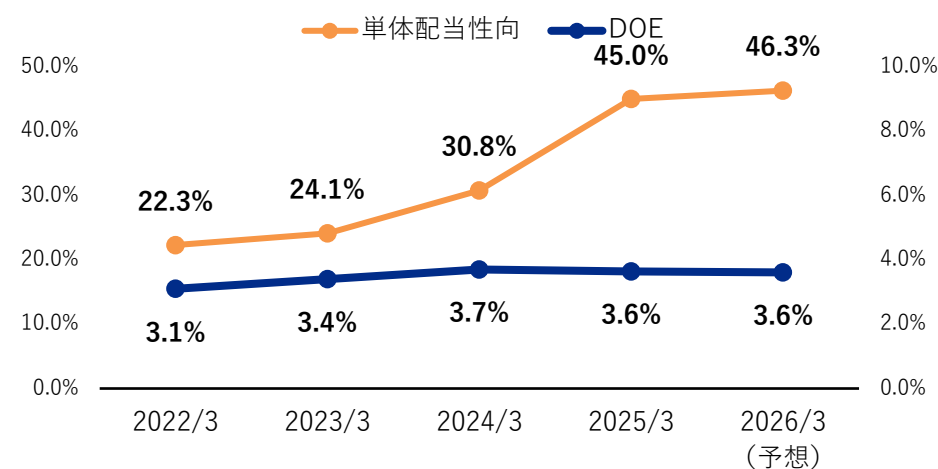
2026/3
配当予想

131円 (1株当たり)
DOE **3.6%**
配当性向 **46.3%** (単体)

1株当たり配当金



単体配当性向 / DOE



問合せ先

若築建設株式会社

東京本社 経営企画部

TEL:03-3492-0308

FAX:03-3492-1785

〒153-0064 東京都目黒区下目黒2-23-18

免責事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がある点にご留意ください。